

2026年5月27日  
イオンリテール株式会社

## 6月環境月間、東京・神奈川・千葉・山梨の「イオン」で 2026年モデル「ご当地マイバスケット」発売

これまで累計約3万7千個販売。地域の皆さまとともにプラごみ削減に取り組みます

イオンリテール（株）南関東カンパニー（支社長：執行役員 松本 信男 東京・神奈川・千葉・山梨の「イオン」を運営）は、環境分野で地域密着経営を推進します。

5月28日（木）より各自治体の環境に関するテーマやロゴ、マスコットキャラクターをデザインに配した「ご当地マイバスケット」を「イオン」「イオンスタイル」など88店舗で数量限定販売します。



マイバスケットは、お買物の際にお客さまが持参し、会計後レジ袋などに入れ替えることなく、お持ち帰りいただける専用カゴです。イオンでは買物袋持参運動の一環として、マイバスケットの展開を小売業界では先駆けとなる2000年に開始しました。

当カンパニーは、2019年に環境月間の取り組みの一環として、横浜市と連携して、「ご当地マイバスケット」を販売しました。その後、東京都・神奈川県・千葉県・山梨県に本活動をご提案させていただき、2023年には現在の1都3県1市での実施に繋がり、地域の皆さまとともに身近でできる「プラスチックごみ削減」活動を行なっています。

なお、イオンリテールはこれまで、他エリアでも自治体と連携したマイバスケットを販売しており、昨年までの累計で約3万7千個と多くのお客さまにご当地マイバスケットをご愛用いただいています。

イオンは、今後も「ご当地マイバスケット」の販売を通じて、環境に配慮した買物スタイルを提案し、地域のお客さまとともに環境課題に取り組んでまいります。

### 【販売概要】

販売期間：2026年5月28日（木）より数量限定で販売

対象店舗：東京都、神奈川県、千葉県、山梨県の「イオン」「イオンスタイル」88店舗

アイテム数：5種類（東京都、神奈川県、横浜市、千葉県、山梨県）

価格：本体価格 362円（税込 398.20円）※2

※1：原料の一部に再生プラスチックを使っています。

※2：単品購入の場合、小数点以下は切り捨てになります。

## 【ご当地マイバスケットの概要】

### ■横浜市



展開店舗：横浜市内の「イオン」「イオンスタイル」13店舗

販売数：950個（横浜市内店舗合計）

デザイン：2027年に開催される横浜グリーンエキスポをモチーフに、花と緑、そして横浜みなとみらい21の象徴的建造物を取り入れてデザインしました。自然との共生と持続可能な未来を発信する横浜をイメージしています。

### ■千葉県



展開店舗：千葉県内の「イオン」「イオンスタイル」39店舗

販売数：4,000個（千葉県内店舗合計）

デザイン：千葉県で親しまれているマスコットキャラクター「チーバくん」を起用し、今年度開催のサッカー世界大会を応援する明るく親しみやすいイメージを表現したデザインです。

### ■神奈川県



展開店舗：神奈川県内（横浜市除く）の「イオン」「イオンスタイル」15店舗

販売数：2,000個

デザイン：神奈川県が推進する「かながわプラごみゼロ宣言」のロゴマークを軸に、人々の主体的な行動が海洋プラスチックごみゼロへとつながり、環境保全となるイメージを表現しました。

## ■東京都



展開店舗：東京都内の「イオン」「イオンスタイル」「ザ・ビッグ」19店舗

販売数：1,500個

デザイン：人や社会、環境に配慮した東京都のエシカル消費の考え方を発信します。  
子どもたちの笑顔があふれる、持続可能で美しい地球と東京の未来をつないでいくイメージを表現しました。

## ■山梨県



展開店舗：山梨県内の「イオン大月店」「イオンスタイル甲府昭和」2店舗

販売数：250個

デザイン：富士の国やまなし観光キャラバン隊長「武田菱丸」と、やまなしプラスチックスマートのロゴ「こびっと3R」とともに、プラごみ削減の大切さを多くの人に発信していきます。

### 【マイバスケットとレジゴーご利用でスマートなお買物を提案】

レジゴーとマイバスケットで、「レジでの商品登録」も「商品の移し替え」も不要です。



買物カートにマイバスケットをのせ、レジゴー端末か、ご自身スマホを準備



買い求め商品のバーコードをスキャンして、マイバスケットに商品を入れる



レジゴー専用レジで支払い。マイバスケットごとお持ち帰る